

ダイヤモンド 私たちの衣装工房

2024年 | イタリア | カラー | シネスコ | 2h15 | DCP

6/27日▶7/17日

監督・原案・脚本:フェルザン・オズベテク / 共同原案:カルロッタ・コッラーディ / 共同脚本:カルロッタ・コッラーディ / エリーザ・カッセルリ / 出演:ルイーザ・ラニエリ、ジャスミン・トリンカ、ステファノ・アコルシ

姉妹が営むローマの衣装工房豪華絢爛な衣装の裏のお針子たちの物語

1970年代のローマ。姉妹が営む衣装工房で働くお針子たちの群像を、絢爛豪華な衣装の数々とともに描く。アカデミー賞を受賞した衣装デザイナーが出入りし、決して同席させてはならない大女優たちに気を遣う。イタリア映画の黄金時代を華麗に再現した大ヒット作。

●25年ダヴィド・ディ・ナテッロ賞 観客賞

アイ・ワズ・ア・ストレンジャー

2024年 | アメリカ、ヨルダン、パレスチナ | カラー | ビスタ | 1h44 | DCP

6/27日▶7/10日

監督・脚本:プラント・アンダーセン / 出演:ヤスミン・アル・マスリー、オマル・シム、ジアド・バクリ、ヤヤ・マヘニ、コンスタンティン・マルクーラキス

内戦を逃れて難民となる人々を5つの視点から描くヒューマンドラマ

シリア内戦で国外脱出を試みる女医と娘。国境を監視する政府軍兵士。病弱な息子を抱え荒稼ぎを試みる密航業者。彼が用意したゴムボートに乗り込む家族。嵐の中で難民を救助するギリシャの沿岸警備隊。難民を取り巻く状況を5つの視点から描き出した傑作ドラマ。

●24年ベルリン国際映画祭 アムネ스티国際映画賞

さよなら、僕の英雄

2025年 | デンマーク、スウェーデン | カラー | シネスコ | 1h56 | DCP | PG12

7/4日▶7/17日

監督・脚本:アナス・トマス・イェンセン

出演:マッツ・ミケルセン、ニコライ・リム・コス、ソフィー・グローベール、ソーレン・マリソ

マッツ・ミケルセン最新作の役柄は自分とJ・レノンだと思っているお兄さん

出所した凶暴な弟が、兄に託した大金入りのバッグを取り戻そうとする。しかし兄はジョン・レノンの人格を持つ男として生きていた。かつての仲間にも追われる弟は兄を連れて、田舎の実家に向かう。ミケルセンが幼少期のトラウマで心を病んだ男をチャーミングに演じる。

●25年ヴェネチア国際映画祭 アウト・オブ・コンペティション部門出品

シラート

2025年 | スペイン、フランス | カラー | ビスタ | 1h55 | DCP | PG12

6/6日▶7/3日

監督・脚本:オリベル・ラシェ

共同脚本:サンティアゴ・フィジョール / 出演:セルジ・ロベス、ブルーノ・ヌニェス、ステファニア・ガッダ、ジョシュア・アリウム・ヘンダーソン、トナン・ジャンヴィエ

砂漠をつらぬく重低音のカオス 予測不能×衝撃の映画体験

“シラート”とは、最後の審判の日に天国と地獄の上に乗架けられる「細い橋」。モロッコの砂漠地帯を重低音がつかぬく野外レイヴに参加した父と息子。失踪した娘を捜すふたりは次のレイヴ会場を目指し、参加者の車列に加わる。映画館で体感すべき予測不能の衝撃作。

●26年アカデミー賞 音響賞&国際長篇映画賞ノミネート

メモリーズ

2026年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h37 | DCP

6/13日▶7/3日

監督・脚本:坂西未都

出演:柄本佑、イッセー尾形、穂志もえか、香椎由宇、梅沢昌代、伊佐山ひろ子、成田裕介、占部房子

なんでもない日常を記録すること大切なことを忘れないために

足を骨折した義父の写真館を手伝うため、九州の田舎町にやってきた雄太。妻のゆきは東京で子育てと外国人の観光ガイドをしている。別れて暮らすことになったふたりは頻繁にスマホで撮った映像を交わす。新人監督が美しい映像で綴る、かけがえのない日常の記録。

●26年トライベッカ映画祭コンペティション部門出品

エレノアってグレイト。

2025年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 1h38 | DCP

6/20日▶7/3日

監督:スカーレット・ヨハンソン

脚本:トリー・ケイメン

出演:ジューン・スキップ、キウエテル・イジョフォー、エリン・ケリーマン、ジェシカ・ヘクト、リタ・ゾーバー

老婦人がホロコースト体験を捏造!? スカーレット・ヨハンソン初監督作品

同居していた親友が亡くなり、NYの家族に身を寄せたエレノア。娘にユダヤ人協会のお茶会を勧められた彼女は、間違っ「ホロコースト生存者の集い」に参加する。亡き親友の体験を自身のことと話す、取材に来た学生が感動して…。年齢を超えた友情の物語。

●25年カンヌ国際映画祭「ある視点」部門出品

花様年華 25周年特別版

花様年華 4K + 花様年華2001

2000年 | 香港 | カラー | ビスタ | 1h38+9分 | DCP

7/4日▶7/10日、7/27日

監督・脚本:ウォン・カーウアイ

出演:トニー・レオン、マギー・チャン

トニー・レオンがカンヌ映画祭で男優賞を受賞した、清く切ない大人の恋愛劇。マギー・チャンが着るチャイナドレスはどれも美術品並みの美しさ。製作25周年を記念して、トニー・レオンとマギー・チャンによる9分の短篇「花様年華2001」を同時上映する特別版。

●00年カンヌ国際映画祭 男優賞&高等技術委員会賞

海辺の一日 4Kリマスター

1983年 | 台湾 | カラー | ビスタ | 2h47 | DCP

7/18日▶7/31日

監督:エドワード・ヤン(楊徳昌) / 脚本:ウー・ニエンツェン(呉念真) / 出演:シルヴィア・チャン(張艾嘉)、フーインモン(胡茵夢)、メイ・ファン(梅芳)、リー・リエ(李烈)

エドワード・ヤン、幻のデビュー作 ついに日本公開!!

兄の恋人だったウェイチンが、ピアニストとして成功し、十数年ぶりに台湾に帰国した。ジャーリィは彼女を訪ね、それぞれが歩んだ過去を語り合う。南部の小さな村を捨てた女性の歩みを綴る。名匠エドワード・ヤンと撮影のクリストファー・ドイルの長篇デビュー作。

●83年アジア太平洋映画祭 撮影賞 ●83年ナント三大陸映画祭出品

プライベート・ケース

2025年 | フランス | カラー | シネスコ | 1h47 | DCP | PG12

7/25日▶8/7日

監督:レベッカ・ズロトヴスキ

脚本:アンヌ・ペレスト、レベッカ・ズロトヴスキ

出演:ジョディ・フォスター、ダニエル・オートゥイユ、ヴァルジニー・エフィラ、マチュー・アマルリック

ジョディ・フォスターが素人探偵役でフランス映画に初主演!

パリで開業する精神分析医のリリアンは、長年担当した患者の死を知り、葬儀に出席するが、喪主の夫に追い出されてしまう。一方、その娘からも相談を受けた彼女は、他殺を疑い自ら調査に乗り出す。ジョディ・フォスターがフランス語を披露する洒落なミステリー。

●25年カンヌ国際映画祭 アウト・オブ・コンペティション部門出品

きれっぱしの愛

2025年 | アイスランド、デンマーク、瑞、仏 | カラー | ビスタ | 1h49 | DCP

7/25日▶8/7日

監督・脚本:フリーヌル・バルマソン

出演:サーガ・ガルズルスドットテイル、スビル・グドナソン、イダ・メッキン、フリンスドットテイル

いつものように元・夫がやってくる

アイスランドの母子家庭

造形アーティストのアンナには、しっかり者の長女とわんぱく盛りの双子の男の子がいる。若くして結婚した彼女はすでに離婚しているのだが、漁師の元夫はなにかにつけてやってきて、まるで「家族」のようだ。思い描いた理想像には及ばない日常を活写する人生ドラマ。

●25年カンヌ国際映画祭カンヌ・プレミア部門出品 バルムドッグ賞

雲と大地のはざままで

2024年 | ベルー、チリ | カラー | シネスコ | 1h23 | DCP

7/25日▶7/31日

監督:フランコ・ガルシア・ベセラ / 脚本:アンヌマリー・グンケル、アリシア・キスベ

出演:アルベルト・メルマ、ネリー・ウアイア、リチャード・タイプ

壮大なアンデス山脈のもとでアルパカの世話をする少年

2018年、ペルーが36年ぶりのサッカーワールドカップ出場を決めるころ。アンデス山脈の奥地に暮らす8歳の少年フェリシアーノは、アルパカのロナウドが友だちだ。平穩だった村は、鉱物の採掘を巡り意見が二分している。壮大な自然の中で生きる人々の未来を問う。

●24年ベルリン国際映画祭 ジェネレーションKPlus部門特別賞

ナースコール (マンデー・モーニング・シネマ)

2025年 | スイス、ドイツ | カラー | 2:1 | 1h32 | DCP

7/6日、7/21日

監督・脚本:ペトラ・フォルベ

出演:レオニー・ベネシュ、ソニリア・レーゼン、アリレザ・パイヤム、セルマ・ジャマル、アルディーン

人手不足の病棟で始まる選番勤務 多言語飛び交う緊迫の人間ドラマ

スイスの州立病院の外科病棟。女性看護師フロリアは同僚の欠勤により、もうひとりの同僚と26人の入院患者を担当し、看護学生の面倒も見なければならない。様々なルーツを持つ個性的な患者とその家族たち。人手不足の医療機関のリアルを描き出す社会派ドラマ。

●26年アカデミー賞国際長篇映画賞ショートリスト選出

ヌーヴェルヴァーグ

2025年 | フランス | 白黒 | スタンダード | 1h46 | DCP

7/11日▶7/31日

監督:リチャード・リンクレイター / 脚本:ミシェル・アルベルシュタット、ヴィンス・バルモ、ホリー・ジェント、レティシア・マッソン / 出演:ギョーム・マルベック、ゾーイ・ドゥイッチ、オーブリー・デュラン

若者の映画作りが奇跡を起こした瞬間 『勝手にしやがれ』の誕生を描く!

トリュフォーが「大人は判ってくれない」でカンヌ映画祭監督賞を受賞した年の夏。28歳の批評家ジャン＝リュック・ゴダールは、自身の長篇デビュー作に取り掛かる。しかし型破りな彼の演出に周囲は戸惑うばかり…。奇跡と革命と天才が生まれた瞬間にいざなう爽快作。

●25年カンヌ国際映画祭 コンペティション部門出品

ロベール・ブレッソン 傑作選

監督・脚本:ロベール・ブレッソン(1901~1999)

ヌーヴェルヴァーグに多大な影響を与えた孤高の名匠ロベール・ブレッソン。職業俳優を使わない、演技をさせない、伴奏音楽を使わないなど、禁欲的なスタイルで描き出される広大な映画世界。昨今上映の「白夜」以外は、すべて新訳の字幕となります。

スリ 2Kレストア

1959年 | フランス | 白黒 | スタンダード | 1h16 | DCP

7/11日、7/17日、7/23日

出演:マルタン・ラサール、マリカ・グリーン、ピエール・レマリー、カッサジ

スリの真似事をする青年が、プロに見込まれ破滅の道を歩む。優美に捉えられる指先の動き。『ヌーヴェルヴァーグ』には本作撮影中のブレッソンが登場。

メリリー・ウィー・ロール・アロング 特別料金

2024年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 2h25 | DCP

7/18日▶7/24日

演出:マリア・フレッドマン

脚本:ジョージ・ファース

原作戯曲:ジョージ・S・カウフマン、モス・ハート

作曲:ステイヴン・ソンドハイム / 出演:ダニエル・ラドクリフ、ジョナサン・グロフ

2024年トニー賞4部門受賞のブロードウェイ・ミュージカル!

ショービジネスでの成功を夢見る3人の男女の、20年にわたる友情の変遷を、現在から過去へと時間をさかのぼりながら描く感動作。ダニエル・ラドクリフを擁する、この2024年版はトニー賞4部門に輝き、歴史あるハドソン劇場の興行記録を塗り替える大ヒットとなった。

パルタザールどこへ行く 4Kレストア

1966年 | フランス、スウェーデン | 白黒 | スタンダード | 1h36 | DCP

7/15日、7/20日

出演:アンヌ・ヴィアゼムスキー、フランソワ・ラファルジュ

少女マリーと物言わぬロバのパルタザールの遍歴を通して、愚かな人間世界を描く名作。のちにゴダールのミュージズとなるヴィアゼムスキーのデビュー作。

白夜 4Kレストア

1971年 | フランス、イタリア | カラー | ビスタ | 1h23 | DCP

7/16日、7/22日

原作:ドストエフスキー

出演:イザベル・ヴェンガルトン、ギョーム・デ・フォレ、ジャン＝モリス・モワイエ

ドストエフスキーの短篇を、パリのセーヌ河畔を舞台に映画化。ポンヌフ橋で出会った孤独な男女の愛の行方を綴る。パリの夜景の美しさで知られる名作。

少女ムシエット 4Kレストア

1967年 | フランス | 白黒 | スタンダード | 1h22 | DCP

7/14日、7/19日

原作:ジョルジュ・ベルナノス / 出演:ナディーヌ・ノルティエ、ジャン＝クロード・ギルベール

病床の母と、暴力をふるう酒浸りの父。14歳のムシエットは、極貧のなかで孤独な日々を送るが、嵐の森で悲劇がおこる。映画史に残る鮮烈なラストシーン。

ラルジャン 2Kレストア

1983年 | フランス、スイス | カラー | ビスタ | 1h25 | DCP

7/12日、7/18日、7/24日

原作:トルストイ / 出演:クリスチャン・パティ、カロリーヌ・ラング、シルヴィ・ヴァン・デン・エルゼン

高校生が軽い気持ちで使った一枚の偽札が、巡り巡って引き起こす悲劇を描く、ブレッソンの映画美学の集大成。トルストイの中篇小説を映画化した遺作。

“忘れ去られたヌーヴェルヴァーグの名匠” ギィ・ジル(1938-1996)

清新な詩情あふれる初期2作品、待望の日本公開

オー・パン・クベ

1967年 | フランス | 白黒&カラー | ビスタ | 1h08 | DCP

7/5日、7/8日、7/10日

監督・脚本:ギィ・ジル

出演:マーシャ・メリル、パトリック・ジョアナ、バーナード・ヴァーリー

パリの片隅にある小さなカフェ「オー・パン・クベ」。貧しく孤独な青年ジャンと中産階級の娘ジャンヌの儂い恋の物語を、白黒とカラーの詩的映像で綴る。

海辺の恋

1964年 | フランス | 白黒&カラー | スタンダード | 1h13 | DCP

7/4日、7/7日、7/9日

監督・脚本:ギィ・ジル

出演:ジュヌヴィエーヴ・テニエ、ダニエル・ムースマン、ギィ・ジル

去年の夏ドーヴィルで出会い、恋におちたパリ娘と水兵が、パリで2週間の休暇を過ごす。白黒の画面に、回想や思考の断片が鮮やかな色彩で挿入される。

バリアフリー上映情報

♥保育付き上映[要予約]

映画鑑賞中に保育ボランティアスタッフがお子さんを預かります。

『ダイヤモンド 私たちの衣装工房』

7/15(水) 10:00の回

対象:お座りできる頃から未就学児まで

諸費用200円 | 定員:5名 | 【予約締切】3日前

※チケットは別途お求めください

詳細はこちら▶

これからの上映作品(予定)

『黒い雨』『ヒトラーの毒見役』『原爆資料館 語り継ぐものたち』『大統領のケーキ』『白パンと独裁者』

映画タイムマシンvol.14 8/1日▶8/7日

『マッチ売りの少女』(監督:ジャン・ルノワール)ほか

♪ 8/1(土) 柳下美恵さんのピアノ演奏つき

♪ 8/2(日) 大森くみこさんの活弁つき

8/4(火)、8/5(水)『お早よう』

8/6(木)、8/7(金)『パンダコパンダ』

『パンダコパンダ 雨ふりサーカス』

ユースパスのご案内

持ってお得なユースパスをご存知ですか?

★500円で映画がみられる!

3歳～18歳(高校生)まで | 100円でパスを発行(1年間有効)

お申込みは受付窓口で!

夏休みワークショップフェスティバル2026

夏休みはアートセンターで体験!発見!

参加者募集中! 応募締切:7/15(水) 必着

★プログラムはこちら!

A みんなでつくる! 踊るものがたり

▶7/27(月)、28(火) | 7/29(水)、30(木)

B ことばであそぼう! ことばはオモチャ!

▶8/3(月)、4(火) | 8/5(水)、6(木)

C 映像の音づくり 映画音楽

▶8/1(土)

D 弁士ってなあに? 映画弁士

▶8/2(日)、3(月)

E 写真がうごく! こまどり映画タイムマシン

▶8/5(水)

F みんなでつくる! 作画アニメーション

▶8/6(木)、7(金)

G むかしの映画? キノーラをつくろう!

▶8/7(金)、8(土)

【小劇場公演情報】親子で楽しむ夏時間 2026

「やさしいカクメイ」

森をぬけ、山をのぼり、海をながめ、3人の小さな旅の物語。ベルギー発の誰もが安心して楽しめるリラックスパフォーマンス。(上演時間約50分)

【日時】8/9(日) 【開演】11:00 / 14:00

【料金】(全席自由・税込)

おとな子どもペア3,500円 ほか

★おすすりめ年齢 2歳半～小学生